

事業所における児童発達支援自己評価表

公表 2019年3月31日

事業所名 児童発達支援 もこもこ

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫 している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			安全に利用していただけるよう活動内容等に工夫をしています。
	2 職員配置数は適切であるか	○			利用状況に応じて適切に配置しております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			活動しやすいシンプルな空間にしており、棚には、写真を使っておもちゃ等が整頓しやすいようにしている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			活動に応じて遊具を設定するなどして、安全に心地よく過ごせる環境を整えるように心がけています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			常に心がけて支援にあたっています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	今回初めての実施となりました。今後も実施し、業務改善に努めます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	今回初めての実施となりました。今後も実施していきます。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は行っておりません。今後必要に応じて検討します。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			積極的に研修に参加し、職員間で情報を共有しています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			面談や事業所での様子を確認しながら、個別支援計画を作成しております。
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	面談によりお子様の状況を確認させていただいています。今後より良い方法を検討していきます。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			面談の際に、保護者からニーズをお聞きするとともに、お子様の発達に即した具体的な目標を設定しています。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			支援計画を確認しながら、お子様の様子に寄り添った支援を心がけています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			利用者様の課題に応じ、楽しんでいただける活動内容を考えています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節や行事などにも配慮して活動内容を計画しています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			少人数の支援のため、集団活動を主としながら、身辺自立等では、個別の対応で丁寧な支援を心がけています。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫 している点など	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			留意事項を確認し、支援にあたっています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			振り返りを行うことで、改善すべきこと、よかったこと等、情報共有をし、支援に生かせるようにしています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録をもとに、振り返り、よりよい支援に努めています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に1度、見直しで、計画を作成しております。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			事業所での様子をお伝えする重要な機会として参画しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			支援会議に参加し、関係機関と情報を共有して支援をすすめています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		現在は該当の利用者様はおられませんが、受け入れの際は慎重に対応いたします。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		現在は該当の利用者様はおられませんが、受け入れの際は慎重に対応いたします。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			支援会議へ参加し、関係機関と情報を共有しています。必要に応じて支援計画や支援の様子の情報共有をしていきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			支援会議へ参加し、関係機関と情報を共有しています。必要に応じて支援計画や支援の様子の情報共有をしていきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			作業療法士の訪問を受け、発達についての研修や支援の助言をいただいております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在は計画しておりません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			積極的に参加し、研修や連携の場となっております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時の会話を通して、支援の様子をお伝えし、共通理解に努めています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			○	今後必要に応じて検討していきます。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫 している点など	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			丁寧に行うよう心掛けています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			6ヶ月に1度、見直し、計画を作成し、保護者様の同意を得ています。必要に応じて面談を行っています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳や送迎時の会話を通して、相談を受けた時は、職員で話し合い、適切な支援を行うよう心掛けています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	家族参加のイベントを企画し、ご家族同士の交流の場を作っています。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情窓口を設けております。苦情を受けた場合は、真摯に受け止め、改善に向け適切に対応するように努めます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			お便りやブログでの活動報告を通して、情報を発信しております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			十分留意し、適切に行っております。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			それぞれのご家族に応じた配慮ができるよう心がけております。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域の中にある事業所を意識して運営しています。
非常時などの対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか			○	マニュアルを作成し、職員で訓練しています。保護者への周知は現在行っており、今後検討いたします。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	職員の訓練を行っています。また、定期的に救急救命講習を受講しています
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか			○	利用開始時に確認し、対応しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			利用開始時に確認し、対応しています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			スタッフミーティングで振り返り共有し、確認と改善に努めています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	スタッフミーティングで随時話し合い、研修しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			○	身体拘束が必要となる場合について、説明し、了解を得るようにします。